

日時:2019年5月22日(水) 12:50 - 13:20

主催:アカデミックコモンズ活性化委員会

場所: アクティブラーニングゾーン
オレンジエリア

新たな発見と出会いをあなたへ。毎週水曜お昼休み、先生や職員、学生で語り合います。

第168回 CRESCENT Hour

人とつながるほど、人生はより豊かになる。

大学での新しい学びについて興味のある人集まれ!

AM/PMって知ったはりますか? (学習の見直し)



何をしてきたか

- 役職：理工学部情報科学科教授，前情報環境機構副機構長
- 研究：金属，半導体材料，第一原理計算，核生成，SiC準安定溶媒法，Mg-LPSO，Al小傾角粒界
- 教育
 - 「初めまして，お世話になってます」
 - って学会で見知らぬ研究者に声を掛けられる
 - VASP, solidification, Mapleテキスト(数式処理ソフト)，赤本

大学での「学び」って何？

- ✓ 単位, カリキュラム, 卒業研究, 卒業論文, レポート
- ✓ 「フンボルト理念」とは神話だったのか？-自己理解の“進歩”と“後退” 潮木 守一（桜美林大招聘教授）
- ✓ 「近代大学の出発点は1810年に創設されたベルリン大学である。この大学の基本構想を作ったのは、ヴィルヘルム・フォン・フンボルトであり、近代大学はこのフンボルト理念から始まった。フンボルト理念の中核は研究主義にある。つまり、大学は教育の場である以上に研究の場であるという考え方は、このフンボルトから始まった。これがドイツばかりでなく、世界の大学を変えた。」
- ✓ アルカディア学報（教育学術新聞掲載コラム） No.246

なぜ？

- ✓ 直交補空間
 - ✓ 分野を変えると,
 - ✓ 隣の研究室では当たり前前の知識, スキルがわからない, できない, <<暗黙知>>, <<集団知>>
 - ✓ 見たら当たり前やけど, 気がつかんかったら全くダメ.<<非記述的知識>>
 - ✓ FRS David Pettifor(Math. of Imperial, Mater. of Oxford)
 - ✓ それらを, 色々工夫して, うまく伝えてくれた…
 - ✓ 材料から, Cavendishに進んで, Mathに居たんで…
- ✓ AM/PM
 - ✓ 分野が違くと常識が変わる
 - ✓ pythonとrubyですら. . . mapleなんかは全くの異世界.
 - ✓ linuxとwindowsでも違うしね. . .
- ✓ systemとして提供したい
 - ✓ software開発モデルを研究に. . .

□ Acquisition (獲得) metaphor, vs
Participation(参加) metaphor

□ "On Two Metaphors for Learning and the Dangers of Choosing Just One", Anna Sfard, Educational Researcher, 27(1998), 413.

□ Situated learning, legitimate peripheral participation(1991)

□ “状況に埋め込まれた学習, 正統的周辺参加”, シーン・レイフ, エティエンヌ・ウェンカー, 佐伯胖訳, 福島正人解説 (産業図書, 1993).

項目	AM	PM
学習目標	個々人を豊かにする	共同体の構築
学習とは?	なにかを獲得する (acquisition)	参加者 (participant) となる
学習者 (student)	受容者 (消費者), 再構築者	周辺にいる参加者, 徒弟
教授者 (teacher)	供給者, まとめ役, 媒介者	熟練した参加者, 実践や論考の修得者
知識, 概念	資産, 所有物, 一般商品 (個人のあるいは公共の)	実践, 論考, 活動の一側面
知るとは	持つ, 所有すること	所属する, 参加する, コミュニケーションすること

Table I of Sfard's paper.

参考資料

- “状況に埋め込まれた学習, 正統的周辺参加”, シーン・レイフ, エティエンヌ・ウェンカー, 佐伯胖訳, 福島正人解説 (産業図書, 1993).
- “大学とは何か”, 吉見俊哉 (岩波書店, 2011).
- “フンボルト理念の終焉?—現代大学の新次元”, 潮木 守一, (東信堂, 2008).